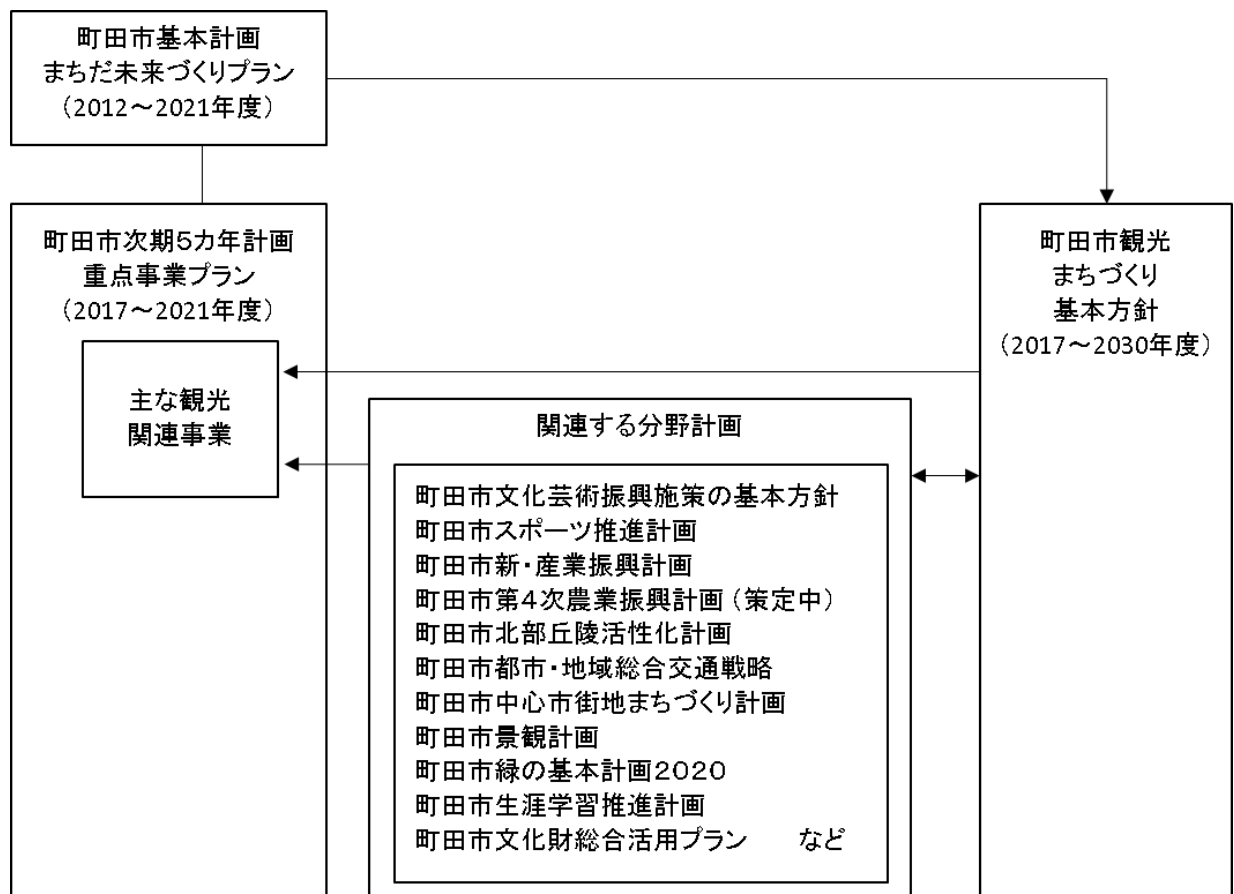


策定の目的

住んでよし、訪れてよし、の町田市の実現を目指し、市民、団体、事業者などと協働の「観光まちづくり」（※）を進めるため、基本的な方向性を取りまとめた基本方針を策定する。

※観光まちづくり…「地域が主体となって、観光とまちづくりの両面から地域が持っている伝統産業、先端技術、歴史・文化などの観光資源を分析し、具体的な取り組みを進めることにより、すむ人が誇れる活力あるまちをつくり、旅行者が何度も訪れたくなるようなまちを目指すもの」（東京都観光まちづくり基本指針）

方針の位置付け



方針の期間（案）

基本方針の期間は 2017 年度～2030 年度の 13 カ年とする。5 年以内に町田市における観光まちづくりを取り巻く状況を検証し、必要に応じて基本方針の改定を行う。

方針の骨格（案）

（仮）基本方針

将来像

住んでよし、訪れてよし、観光交流都市まちだ

視点

- 視点 1 観光しやすい環境をつくる
- 視点 2 観光資源の魅力を向上させる
- 視点 3 町田の魅力を情報発信する
- 視点 4 地域一体でのおもてなしをする

主な観光関連事業

中心市街地活性化の推進
外国人観光客等の受入環境の整備
シティセールスの推進
薬師池公園四季彩の杜事業
町田市制 60 周年記念事業
オリンピック文化プログラム推進事業
文化芸術ホール整備事業 など

※主な観光関連事業の進捗管理を行うことにより基本方針の進捗度合を判断する。進捗管理を行うにあたっては外部の意見も聴取する。